

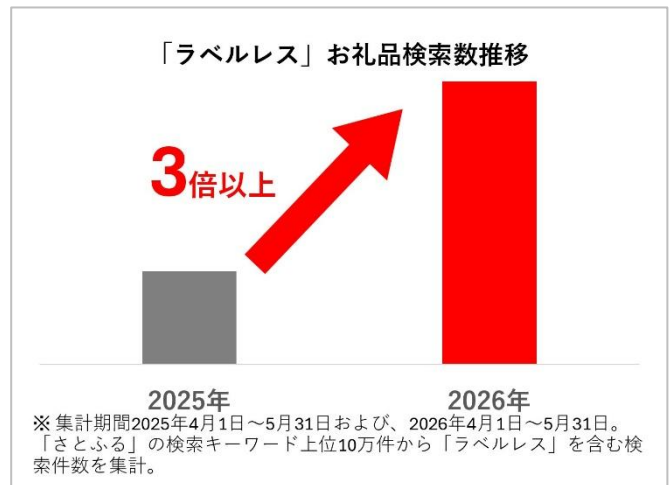
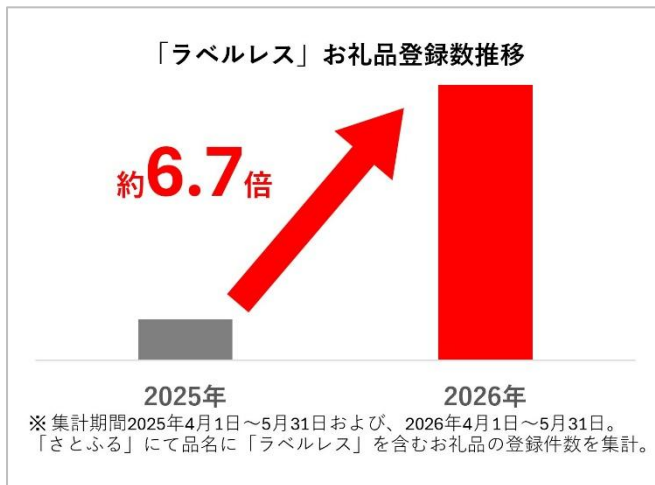
**【ふるさと納税 2026 上半期トレンドを総まとめ&下半期ヒット予測】
ナフサショック・物価高騰が続く中、生活必需品需要が増加
～「訳あり」が検索 1 位、クマ被害対策支援や体験型お礼品にも関心拡大～**

ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」(<https://www.satofull.jp/>) を運営する株式会社さとふる（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：藤井 宏明）は、サイト掲載のお礼品情報をもとに、トレンドをご紹介します。

- TOPIC1：「ナフサショック」影響がふるさと納税にも！ラベルレス・簡易包装のお礼品が増加
- TOPIC2：2026 年上半期の検索 1 位は「訳あり」！「米」「トイレトペーパー」も上位に。生活必需品需要が高まる
- TOPIC3：深刻化するクマ被害、ふるさと納税による支援の輪が拡大
- TOPIC4：【2026 年下半期ヒット予測】モノから“コト”へ！「マラソン」寄付が約 2 倍に増加

TOPIC1 「ナフサショック」影響がふるさと納税にも！ラベルレス・簡易包装のお礼品が増加

中東情勢を背景とした原油高、ナフサの価格高騰はふるさと納税にも影響を及ぼしています。「さとふる」における 2026 年 4 月 1 日～5 月 31 日に登録された「ラベルレス」お礼品は前年同期比で約 6.7 倍に増加しました。さらに、同期間に「さとふる」で検索された「ラベルレス」を含むキーワードの検索数は 3 倍以上に増加しています。



また、物価高を背景とした生活必需品への関心の高まりを受け、「家庭用ラップ」においても 2026 年 4 月 1 日～20 日の寄付件数は、前年同期比で約 9 倍^{*}となりました。

※ 「さとふる」の「雑貨・日用品」カテゴリ内で品名に「サランラップ」「クレラップ」とくお礼品の寄付件数を合算し集計。

お礼品事業者からは「資材が手に入りにくい」「寄付額を値上げせざるを得ない」といった声が多く聞かれています。そこでさとふるでは、お礼品事業者・寄付者の双方に過度な負担をかけずに提供を継続できるお礼品づくりを目指し、ラベルレス化や簡易包装などのお礼品開発を進めています。

コメ袋がデザイン無しのラベルレスに！

【令和 7 年産】2 年連続特 A 評価！

米 コシヒカリ 無洗米 10kg(5kg×2)訳あり ラベルレス

【千葉県大網白里市】 寄付金額：16,500 円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1725785

さとふるのお礼品開発グループ^{*}が、ラベルレス飲料のお礼品などから発想を得て提案し開発したものです。包装資材や印刷コストの上昇が続くなか、通常品と同じお米をラベルレス包装で提供することで、寄付額を 500 円低く設定しています。

通常品と中身は変わりません
おいしさそのまま！資源を有効活用。

通常品 → 無地袋 など

【訳ありの理由】
原油高の影響を受け、通常のお米袋でお届けできない場合があることから、訳ありとしております。

※ さとふる「お礼品開発グループ」：自治体やお礼品事業者と連携し、寄付者のニーズを捉えながら地域課題の解決につながる特産品開発を支援する、さとふるの専門チーム。

ハンバーグのトレーを廃止して直接梱包し寄付額を維持！

【さとふる限定】【訳あり】牛肉 100% 北海道白老町の牛の里ビーフハンバーグ

【北海道白老町】 寄付金額：13,500 円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1333465

お礼品事業者から「包装材の値上げに伴い寄付額を上げたい」との相談を受け、お礼品開発グループから包装を簡素化して提供することを提案し実現した「超簡易包装ハンバーグ」。トレーを廃止して直接梱包する形に変更したことで、約 100 円のコスト削減ができ、提供価格の維持につながりました。あわせて、箱のサイズも 80 サイズから 60 サイズへ変更したことで、資材費の圧縮だけでなく、自治体が負担する配送料の低減にもつながりました。



スリーブを廃止して簡易包装に！

【訳アリ】博多の味本舗 辛子明太子 500g【無着色】

【福岡県大木町】 寄付金額：5,000 円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1576856

物価高などの影響を受けて 2024 年に登場したお礼品。スリーブを無くした簡易包装にするなどお礼品事業者で工夫を重ねたことで、通常は 6,500 円程度の寄付額を 5,000 円まで抑えることができました。

ナフサ影響や継続される物価高の影響を受けて、博多の味本舗では今後はさらに簡易包装を増やすなどの対応を検討しています。



※写真はイメージです。

●原油高・ナフサ高騰による各地での影響に関する資料：

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000001301.000025119.html>

TOPIC2 2026 年上半期の検索 1 位は「訳あり」！生活必需品需要が高まる

「さとふる」で 2026 年 1 月 1 日～5 月 31 日に検索された上半期キーワードランキングでは、「訳あり」に関連したキーワードが TOP5 に 2 件ランクインしました。食品価格高騰が続く中、品質や味はそのままに、サイズ違いや規格外などの理由で提供される「訳あり品」への注目が高まっています。この背景には、物価高を受けた生活必需品への関心の高まりがあると考えられます。同ランキングでは 2 位に「米」、3 位に「トイレットペーパー」が入るなど、生活必需品への関心の高さもうかがえました。さとふるが実施した寄付者アンケート※でも、米・日用品などの「生活必需品を選ぶことが増えた」と回答した人は、「ご褒美・贅沢なお礼品を選ぶことが増えた」人の約 2 倍となっており、ふるさと納税を生活に身近な制度として活用する傾向が高まっていることがうかがえます。また、「訳あり品」は規格外品の活用による食品ロス削減にもつながることから、生活必需品としてのニーズに加え、環境配慮の観点でも関心が広がっていると考えられます。

※ 2026 年 6 月 4 日発表「ふるさと納税の利用実態に関するアンケート」Q12 より



さとふる 2026年上半期 検索ワードランキング

1位 訳あり



2位 米

3位 トイレットペーパー

4位 訳ありお礼品特集
「魚介類」掲載お礼品

5位 うなぎ

※集計期間2026年1月1日～5月31日。「さとふる」サイト内検索キーワードより集計。

TOPIC3 深刻化するクマ被害、ふるさと納税による支援の輪が拡大 掲載自治体は 23 自治体、寄付総額は約 1,000 万円に

市街地へのクマ出没や人身被害のニュースが連日報じられる中、ふるさと納税を通じた地域支援に注目が高まっています。さとふるでは、全国的に深刻化するクマ被害を受けて、対策に取り組む自治体を支援する特集ページ「広がるクマ被害から地域を守る～ふるさと納税でクマ対策を支援～」を、2025年11月21日に開設しました。2026年6月17日現在、掲載自治体数は開設当初の5自治体から4倍以上となる23自治体へと拡大し、これまでに2,900件以上、約1,000万円の寄付が寄せられています。現在も本取り組みに関する問い合わせや参加を検討する自治体からの相談が続いており、クマ被害対策をふるさと納税で支援する取り組みへの関心は広がりを見せています。



■さとふるのクマ対策支援への想い

さとふるは全国に営業拠点を構えています。日頃からさとふる社員が地域を訪問する中で、実際にクマを目撃したり、地域の方からクマの出没や被害に関する話を聞く機会があり、問題を身近に感じていました。ふるさと納税では、災害支援をはじめお礼品なしでも地域を支援したいという思いから寄付をされる方がいらっしゃいます。そこで、「ふるさと納税を通じてクマ対策に取り組む自治体を支援できないか」と考え、本特集を企画しました。

●クマ対策に関する資料：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001285.000025119.html>

TOPIC4 【2026年下半期ヒット予測】モノから“コト”へ！「マラソン」寄付が約2倍に増加

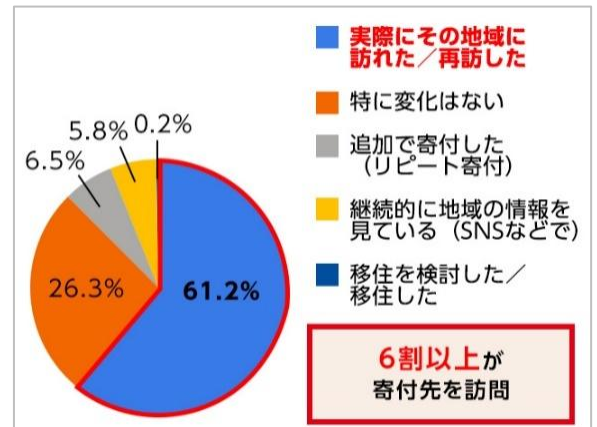
旅行の際には「そこでしかできない珍しい体験」や「地域ならではの体験」を求める方が多いのではないのでしょうか。自治体や事業者も地域の魅力を体感できるお礼品の提供に力を入れており、スポーツや観光、工場見学など地域ならではの体験を楽しめるお礼品も登場しています。

■旅行・体験型お礼品を選んだ寄付者の6割以上が実際に地域を訪問

さとふるが実施した寄付者アンケート※でも、ふるさと納税の旅行・体験型お礼品に3割弱が関心を持っています。実際に旅行・体験型お礼品を選んだ経験のある寄付者のうち、6割以上が「実際にその地域に訪れた／再訪した」と回答しており、お礼品を通じて寄付後の地域との接点や行動につながっていることが分かりました。

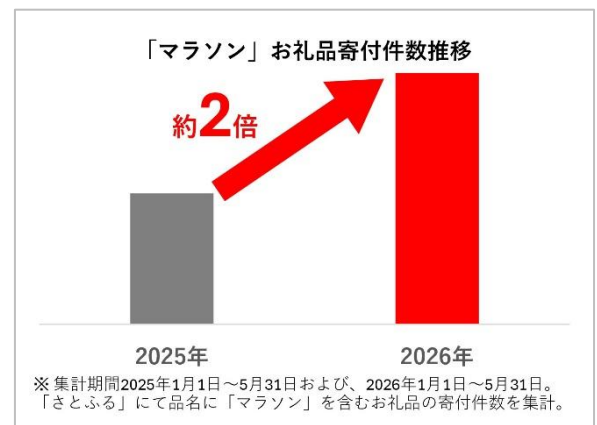
※ 2026年6月4日発表「ふるさと納税の利用実態に関するアンケート」Q9、Q10より

回答者：ふるさと納税で「旅行や体験型のお礼品を選んだことがある」と回答した449人



■マラソン寄付が約2倍に！地域を訪れる体験型お礼品に注目

2026年1月～5月の「マラソン」お礼品の登録件数は前年同期比1.4倍、寄付件数は約2倍に伸長しました。地域への来訪促進や交流人口の創出につながる体験型お礼品として、マラソン大会の参加権を取り扱う自治体が増えていることに加え、寄付者の体験型お礼品への関心の高まりも、こうした伸長の背景にあると考えられます。



**2027年1月31日(日)開催
長崎ミュージックフェスマラソン 2027 出走権 1名様分フルマラソン**

【長崎県諫早市】 寄付金額：60,000円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1743412

長崎県初の日本陸連公認フルマラソン大会で、東京マラソン財団がプロデュースする国内唯一の大会。ランニングと音楽が融合した新しいコンセプトで、コース最大のポイントは、直線約7kmの諫早湾干拓堤防道路です。「みんなで作るみんなの大会」として、たくさんのおもてなしでランナーを迎えます。



【沖縄県外在住者限定】第40回「NAHA マラソン」出走権 1名様

【沖縄県豊見城市】 寄付金額：37,000円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1415583

2026年12月6日に開催される「NAHA マラソン」の出走権です。国内有数の市民マラソンとして人気を誇り、1985年に那覇市とホノルル市の姉妹都市締結25周年を記念してスタートしました。沖縄南部5市町を舞台に、毎年多くのランナーが友情と平和を胸に走ります。



■鉄道貸切や工場見学も。地域ならではの体験が広がる

115系電車車両1時間貸切プラン

【長野県千曲市】 寄付金額：38,000円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1739281

往年の雰囲気そのままに、使い込まれた座席や内装を間近で見学できるプランです。車内には、実際に現役時代に使用されていた貴重な鉄道部品を多数展示。車両後方に設置された放送体験コーナーでは、車掌の車内放送を体験できます。



【さとふる限定】夏休み特別企画

住友大阪セメント工場・鉱山見学とセメント工作体験ツアー2名様

【栃木県佐野市】 寄付金額：20,000円

8/21 https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1744212

8/28 https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1746420

佐野ブランドキャラクター「さのまる」が体験参加者を出迎えます。セメントが出来上がる仕組みを学び、環境に配慮した産業施設などの見学やセメントを使った小物製作も楽しめます。鉱山内では掘削された広大な異空間を体感し、巨大な重機車両に触れる貴重な体験も可能です。



■“好き”をきっかけに地域とつながるお礼品も

【さとふる限定】信州高山村観光協会 PR キャラクター「高山タカオ」君グッズ3点セット

【長野県高山村】 寄付金額：10,000円

https://www.satofull.jp/products/detail.php?product_id=1707103

信州高山村観光協会 PR キャラクターとして、高山村を日々楽しく発信する「高山タカオ」君グッズのセット。通常は観光協会所属の店舗でしか購入できないグッズを「さとふる」限定で手にすることが可能です。2026年3月に初めて提供を開始したところ、1か月強で予定数に達して受付を終了。多くの反響を受け、2026年5月より受付を再開しました。



キルフェボン ソラマチ店限定 旬のフルーツタルトとドリンクセット券 カフェ利用 東京スカイツリータウン・ソラマチ店

【栃木県佐野市】 寄付金額：7,000円～25,000円

<https://www.satofull.jp/products/list.php?q=%E3%82%AD%E3%83%AB%E3%83%95%E3%82%A7%E3%83%9C%E3%83%B3%E3%80%80%E3%82%BD%E3%83%A9%E3%83%9E%E3%83%81%E5%BA%97%E9%99%90%E5%AE%9A%E3%80%80%E6%97%AC%E3%81%AE%E3%83%95%E3%83%AB%E3%83%BC%E3%83%84%E3%82%BF%E3%83%AB%E3%83%88%E3%81%A8%E3%83%89%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%82%AF%E3%82%BB%E3%83%83%E3%83%88%E5%88%B8%E3%80%80%E3%82%AB%E3%83%95%E3%82%A7%E5%88%A9%E7%94%A8>

本お礼品は、キルフェボン株式会社がふるさと納税参入にあたり課題としていた「地場産品基準」について、さとふるのお礼品開発グループが基準の整理からお礼品設計まで一貫して支援することで実現しました。（カフェ利用 1,800円分～7,200円分）



■今秋スタート「じゃらんふるさと納税クーポン」にも注目

寄付先の自治体が指定した宿泊施設の支払いに利用できるお礼品「じゃらんふるさと納税クーポン」を今秋より提供開始します。同クーポンは「じゃらん net」での宿泊予約に利用できる旅行クーポンのお礼品です。

寄付者は、「じゃらん net」で宿泊先を探した後、「さとふる」を通じて対象自治体へスムーズにふるさと納税の寄付を行い、取得した電子クーポンをそのまま「じゃらん net」での予約時に利用できます。

また、「じゃらん net」で対象の宿やプランを予約済みの場合でも、後から「じゃらんふるさと納税クーポン」を適用することが可能です。「じゃらん net」での宿泊予約と「さとふる」でのふるさと納税寄付がスムーズにつながることで、旅行計画とあわせてふるさと納税をより身近に活用できるようになります。



●じゃらんふるさと納税クーポンに関するプレスリリース：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001313.000025119.html>

■株式会社さとふるについて

株式会社さとふるは、ふるさと納税（自治体への寄付）を通して地域活性化を推進しています。「ふるさとの元気を“フル”にする、ふるさとの魅力が“フル”に集まる ふるさと応援、ふるさと納税ポータルサイト」をコンセプトに、寄付者向けに「さとふる」で寄付先の自治体やお礼品の選定、寄付の申込み、寄付金の支払いなどができるサービスを提供しています。自治体向けには寄付の募集や申込み受け付け、寄付金の収納、お礼品の在庫管理や配送など、ふるさと納税の運営に必要な業務を一括代行するサービスを提供しています。また、ふるさと納税を活用した地域活性化の取り組みを掲載する、地域情報サイト「ふるさとこづち」(<https://www.satofull.jp/koduchi/>) を運営しています。

以上

- この報道発表資料に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- この報道発表資料に記載されている内容、製品、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。

【本件に関する問い合わせ先】

<お客さまから>

さとふるサポートセンター E-mail：ask@satofull.co.jp

Tel：0570-048-325 受付時間：午前10時～午後5時（土・日曜日、祝日、年末年始を除く）